



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト

第4回近畿地方メディア連携協議会及び
意見交換会（共同勉強会：発展編）

資料3-4

- ・各種防災情報ツール等
- ・災害発生事例と対応、整備効果等

令和2年11月18日,19日
国土交通省 近畿地方整備局
河川部

■国土交通省 川の防災情報 “気象”×“河川・土砂災害”情報マルチモニタ

○気象情報、水害・土砂災害情報および災害発生情報等をパソコンやスマートフォンで一覧閲覧が可能。

URL: <https://www.river.go.jp/portal/>



■国土交通省ハザードマップポータルサイト

○災害リスク情報を1つの地図上で重ねて閲覧可能【重ねるハザードマップ】

○市町村のハザードマップを検索、閲覧可能【わがまちハザードマップ】

URL: <https://disaportal.gsi.go.jp/>



■浸水ナビ(地点別浸水シミュレーション検索システム)

○指定した地点における浸水シミュレーション(最大浸水領域・浸水深・グラフなど)の表示が可能

URL: <https://suiboumap.gsi.go.jp/>



■統合災害情報システム(DiMAPS)

○地震や風水害などの自然災害発生時に、いち早く現場から災害情報を収集して、地図上に重ね合わせた情報を表示。

URL: <http://www.mlit.go.jp/saigai/dimaps/>



■防災情報提供センターサイト

○国土交通省が保有する防災情報を「国土交通省災害対応」「河川情報」「気象情報」「渇水情報」「道路情報」「地域の降雨状況」「地震・津波・火山・地殻変動情報」「港湾・海洋情報」の8カテゴリーに分類し、集約。

URL: <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>



■国土交通省 川の防災情報 “気象”×“河川・土砂災害”情報マルチモニタ

国土交通省 川の防災情報
“気象”×“水害・土砂災害”情報マルチモニタ

全国 北海道 東北 関東 北陸 中部 **近畿** 中国 四国 九州 沖縄 未設定

お知らせがあります。

近畿

関連サイト

国土交通省 川の防災情報
国土交通省 川の防災情報 スマート版
English TRIAL VERSION

①主要洪水の雨量・水位 ランキング検索

②主要洪水時 データ検索

各サイトへのリンクはこちら

Lアラートの情報をもとに、自治体の避難情報を表示

※「気象警報・注意報」「洪水警報の危険度分布」「土砂災害危険度分布」は気象庁ホームページへリンクしています。
 ※「川の水位情報」は危機管理型水位計運用協議会が運用するホームページへリンクしています。
 ※「Lアラート」は、市町村等が発表した避難勧告などの災害関連情報を、一般財団法人マルチメディア振興センターが収集、メディア等に対し一斉に配信する災害情報共有システムです。
 ※掲載の情報は、無人観測所から送られてくるデータを観測後直ちに表示しているものが含まれており、機器故障等による異常値がそのまま表示されている可能性があります。

身近な河川の降雨、水位、予警報、ダム情報の詳細なリアルタイム情報はこちら

英語版はこちら

①主要洪水の雨量・水位 ランキング検索

②主要洪水時 データ検索

各サイトへのリンクはこちら

Lアラートの情報をもとに、自治体の避難情報を表示

■①主要洪水の雨量・水位 ランキング検索

主要洪水の雨量・水位 ランキング検索

「雨量」又は「水位」を選択

雨量の場合は「1時間」
又は「24時間」を選択

操作説明

クリックしてください。
しが表示されます。

1. データ項目を選択

データ項目 雨量 ▼ データ種別 1時間雨量 ▼

2. 観測所を選択

地方名を選択してください。 近畿 ▼

都道府県名

- 福井県
- 岐阜県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県

水系名

- 全水系
- 九頭竜川
- 北川

観測所名

観測所名	住所	河川
<input checked="" type="radio"/> 六呂師	福井県勝山市北谷町谷	九頭竜川
<input type="radio"/> 鳴鹿	福井県吉田郡永平寺町法寺岡5-26-1	九頭竜川
<input type="radio"/> 妙金島	福井県勝山市荒土町妙金島	九頭竜川
<input type="radio"/> 福井	福井県福井市花堂南2丁目14-7	足羽川
<input type="radio"/> 織田	福井県丹生郡越前町織田36-1	日野川

3. 対象期間を選択 (任意)

開始年 選択しない ▼ 終了年 選択しない ▼

4. 検索条件を入力 (任意)

ランキング 上位 位まで表示 雨量 mm以上 水位 m以上

比較表示

- ・ 水文水质データベースに登録されているデータを検索します。
- ・ 河道改修等により、現在の水位に比べ過去水位が大きくなる場合があります。

【既往雨量ランキング】

観測所名	所在地	水系名	河川名
枚方	大阪府枚方市新町2-2-10	淀川	淀川

雨量ランキング

順位	洪水名称	1時間 累加雨量 (mm)	累加期間	関連資料
1	平成24年 豪雨	70.0	2012/08/14 05:00 - 2012/08/14 06:00	報告書(0)
2	平成7年 豪雨	56.5	1995/08/30 21:00 - 1995/08/30 22:00	報告書(0)
3	平成25年 豪雨	50.0	2013/08/23 20:00 - 2013/08/23 21:00	報告書(0)
4	平成11年 梅雨前線豪雨	50.0	1999/06/27 08:00 - 1999/06/27 09:00	報告書(0)
5	平成9年 梅雨前線豪雨	47.0	1997/07/13 07:00 - 1997/07/13 08:00	報告書(0)
6	平成7年 梅雨	46.5	1995/07/20 23:00 - 1995/07/20 24:00	報告書(0)
7	平成25年 台風18号	43.0	2013/09/15 23:00 - 2013/09/15 24:00	報告書(1)
8	平成20年 梅雨前線豪雨	42.0	2008/06/20 20:00 - 2008/06/20 21:00	報告書(0)

グラフ

【既往水位ランキング】

観測所名	所在地	水系名	河川名
枚方	大阪府枚方市桜町3-32	淀川	淀川

水位ランキング

順位	洪水名称	最高 水位(m)	生起日時	関連資料
1	平成25年 台風18号	4.51	2013/09/16 12:00	報告書(1)
2	平成29年 台風21号	3.30	2017/10/23 07:00	報告書(2)
3	平成7年 豪雨	2.17	1995/05/12 23:00	報告書(0)
4	平成2年 豪雨、台風第19号	2.00	1990/09/20 11:00	報告書(0)
5	平成26年 台風12号・11号及び豪雨	1.91	2014/08/10 21:00	報告書(0)
6	平成5年 梅雨、台風第4、5、6、7号、落雷・風浪	1.82	1993/07/05 15:00	報告書(0)
7	平成27年 台風11号及び豪雨	1.76	2015/07/18 05:00	報告書(1)
8	平成11年 梅雨前線豪雨	1.58	1999/06/30 06:00	報告書(0)
9	平成16年 台風23号	1.25	2004/10/21 24:00	報告書(0)

グラフ

17:40時点の水位は-3.82mです。

リアルタイムデータを基準とした過去の異常気象の登録期間のデータを表示しています。グラフをドラッグすると左右にスクロールします。

各種防災情報ツール等

■主要洪水の雨量 ランキング検索(川の防災情報 各観測局から検索)

国土交通省 川の防災情報

雨量の時間変化

観測所: 枚方(ひらかた)

時間 10分

水系名	河川名	管理者	所在地	標高	緯度経度(世界)
淀川	淀川	国交省 淀川河川事務所	大阪府枚方市新町2-2-10 (淀川河川事務所)	25.0m	緯度 04° 48' 59 経度 135° 38' 35

時刻	時間(mm)	累加(mm)
警戒値	-	-
注意値	-	-
00:00	0.0	0.0
10:00	0.0	0.0
11:00	0.0	0.0
12:00	0.0	0.0
13:00	0.0	0.0
14:00	0.0	0.0
15:00	0.0	0.0
16:00	0.0	0.0
17:00	0.0	0.0
18:00	0.0	0.0
19:00	0.0	0.0
20:00	0.0	0.0
21:00	0.0	0.0
22:00	0.0	0.0
23:00	0.0	0.0
24:00	0.0	0.0
11/13 01:00	0.0	0.0
02:00	0.0	0.0
03:00	0.0	0.0
04:00	0.0	0.0
05:00	0.0	0.0
06:00	0.0	0.0
07:00	0.0	0.0
08:00	0.0	0.0
09:00	0.0	0.0
10:00	0.0	0.0
11:00	0.0	0.0
12:00	0.0	0.0
13:00	0.0	0.0
11/13 14:00	0.0	0.0

凡例

- 雨量
- 累加雨量

※累加雨量とは降り始めからの雨量を合計したものです

【過去一週間の雨量データ】

国土交通省 川の防災情報

過去データ(雨量)

観測所: 枚方(ひらかた)

さらに過去のデータをご覧になりたい場合は、「水文観測データベース」をご利用ください。

水系名	河川名	管理者	所在地	標高	緯度経度(世界)
淀川	淀川	国交省 淀川河川事務所	大阪府枚方市新町2-2-10 (淀川河川事務所)	25.0m	緯度 04° 48' 59 経度 135° 38' 35

日付	11/08	11/09	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14	
観測項目	時間雨量 (mm)	累加雨量 (mm)	時間雨量 (mm)	累加雨量 (mm)	時間雨量 (mm)	累加雨量 (mm)	時間雨量 (mm)	累加雨量 (mm)
01:00	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
02:00	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
03:00	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
04:00	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
05:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
06:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
07:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
08:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
09:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
11:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
12:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
14:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
15:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
16:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
18:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
19:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
21:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
22:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
24:00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【既往雨量ランキング】

観測所名	所在地	水系名	河川名
枚方	大阪府枚方市新町2-2-10	淀川	淀川

雨量ランキング

順位	洪水名称	1時間 累加雨量 (mm)	累加期間	関連資料
1	平成24年 豪雨	70.0	2012/08/14 05:00 - 2012/08/14 06:00	報告書(0)
2	平成7年 豪雨	56.5	1995/08/30 21:00 - 1995/08/30 22:00	報告書(0)
3	平成25年 豪雨	50.0	2013/08/23 20:00 - 2013/08/23 21:00	報告書(0)
4	平成11年 梅雨前線豪雨	50.0	1999/06/27 08:00 - 1999/06/27 09:00	報告書(0)
5	平成9年 梅雨前線豪雨	47.0	1997/07/13 07:00 - 1997/07/13 08:00	報告書(0)
6	平成7年 梅雨	46.5	1995/07/20 23:00 - 1995/07/20 24:00	報告書(0)
7	平成25年 台風18号	43.0	2013/09/15 23:00 - 2013/09/15 24:00	報告書(1)
8	平成20年 梅雨前線豪雨	42.0	2008/06/20 20:00 - 2008/06/20 21:00	報告書(0)

グラフ

1時間累加雨量(mm/hr)

17/17/17 (1/27-7)

■ 主要洪水の水位 ランキング検索 (川の防災情報 各観測局から検索)

国土交通省 川の防災情報

河川の水位の時間変化

観測所: 枚方(ひらかた)

水位観測所付近の川の断面図 | 河川の水位の時間変化

● 毎正時の水位 ○ 10分毎の水位

現洪水の過去データからの規模推定 | 過去一週間のデータ

水系名	河川名	管理者	位置	所在地	水位標のゼロ点高	雨量観測所
淀川	淀川	国交省 淀川河川事務所	左岸25.90km	大阪府枚方市桜町3-32 (枚方大橋上流約200m)	5.6m	-

水位に「水位標のゼロ点高」を加えると水面の標高になります。

時刻	水位 (m)	雨量 (mm)	時間	累加
13:00	-3.82	-		
14:00	-3.82	-		
15:00	-3.82	-		
16:00	-3.82	-		
17:00	-3.82	-		
18:00	-3.82	-		
11/15 01:00	-3.81	-		
02:00	-3.81	-		
03:00	-3.81	-		
04:00	-3.81	-		
05:00	-3.81	-		
06:00	-3.81	-		
07:00	-3.81	-		
08:00	-3.81	-		
09:00	-3.82	-		
10:00	-3.82	-		
11:00	-3.82	-		
12:00	-3.82	-		
13:00	-3.82	-		
14:00	-3.82	-		
15:00	-3.82	-		
16:00	-3.82	-		
17:00	-3.82	-		
11/15 18:00	-3.82	-		

凡例

- 雨量
- 累加雨量
- 河川の水位

対象雨量観測所が設定されていません。

氾濫危険水位 5.50m
河川が氾濫するおそれのある水位

避難判断水位 5.40m
避難情報発表の目安となる水位

氾濫注意水位 4.50m
河川氾濫の発生を注意する水位

水防団待機水位 2.70m
水防団が待機する目安となる水位

Compiled by FRICS

【過去一週間の水位データ】

国土交通省 川の防災情報

過去データ(河川の水位)

観測所: 枚方(ひらかた)

現洪水の過去データからの規模推定

※過去のデータをご覧にならない場合は、「水文基礎データベース」をご利用ください。

水系名	河川名	管理者	洪水/開閉/水防	位置	所在地	水位標のゼロ点高
淀川	淀川	国交省 淀川河川事務所	○/○/○	左岸25.90km	大阪府枚方市桜町3-32 (枚方大橋上流約200m)	5.6m

水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
2.70m	4.50m	5.40m	5.50m

日付	11/06	11/07	11/08	11/09	11/10	11/11	11/12
観測項目	水位 (m)	水位 (m)	水位 (m)	水位 (m)	水位 (m)	水位 (m)	水位 (m)
01:00	-3.79	-3.77	-3.73	-3.77	-3.81	-3.81	-3.76
02:00	-3.78	-3.77	-3.73	-3.76	-3.81	-3.81	-3.76
03:00	-3.78	-3.77	-3.73	-3.76	-3.81	-3.81	-3.76
04:00	-3.78	-3.77	-3.74	-3.76	-3.81	-3.80	-3.75
05:00	-3.78	-3.76	-3.74	-3.76	-3.81	-3.80	-3.75
06:00	-3.78	-3.76	-3.75	-3.76	-3.81	-3.79	-3.75
07:00	-3.78	-3.76	-3.76	-3.76	-3.81	-3.78	-3.75
08:00	-3.78	-3.76	-3.76	-3.77	-3.76	-3.79	-3.75
09:00	-3.78	-3.76	-3.76	-3.77	-3.81	-3.79	-3.77
10:00	-3.78	-3.76	-3.78	閉局	-3.82	-3.79	-3.78
11:00	-3.78	-3.76	-3.79	閉局	-3.82	-3.78	-3.79
12:00	-3.78	-3.76	-3.80	閉局	-3.82	-3.78	-3.80
13:00	-3.78	-3.76	-3.81	-3.76	-3.81	-3.78	-3.81
14:00	-3.78	-3.76	-3.82	-3.79	-3.82	-3.78	-3.81
15:00	-3.78	-3.76	-3.81	-3.78	-3.82	-3.78	-3.82
16:00	-3.78	-3.76	-3.81	-3.80	-3.83	-3.78	-3.83
17:00	-3.78	-3.76	-3.79	-3.81	-3.84	-3.78	-3.83
18:00	-3.78	-3.75	-3.79	-3.80	-3.84	-3.77	-3.84
19:00	-3.78	-3.75	-3.78	-3.81	-3.84	-3.77	-3.84
20:00	-3.78	-3.75	-3.78	-3.81	-3.83	-3.77	-3.85
21:00	-3.78	-3.74	-3.78	-3.81	-3.83	-3.77	-3.84
22:00	-3.78	-3.72	-3.77	-3.81	-3.83	-3.76	-3.84
23:00	-3.78	-3.72	-3.77	-3.81	-3.82	-3.76	-3.84
24:00	-3.78	-3.73	-3.77	-3.81	-3.82	-3.76	-3.84

【既往水位ランキング】

観測所名	所在地	水系名	河川名
枚方	大阪府枚方市桜町3-32	淀川	淀川

水位ランキング

順位	洪水名称	最高水位(m)	発生日時	関連資料
1	平成25年 台風18号	4.51	2013/09/16 12:00	報告書(1)
2	平成29年 台風21号	3.30	2017/10/23 07:00	報告書(2)
3	平成7年 豪雨	2.17	1995/05/12 23:00	報告書(0)
4	平成2年 豪雨、台風第19号	2.00	1990/09/20 11:00	報告書(0)
5	平成26年 台風12号・11号及び豪雨	1.91	2014/08/10 21:00	報告書(0)
6	平成5年 梅雨、台風第4、5、6、7号、落雷・風浪	1.82	1993/07/05 15:00	報告書(0)
7	平成27年 台風11号及び豪雨	1.76	2015/07/18 05:00	報告書(1)
8	平成11年 梅雨前線豪雨	1.58	1999/06/30 06:00	報告書(0)
9	平成16年 台風23号	1.25	2004/10/21 24:00	報告書(0)

グラフ

■ リアルタイムデータ ■ 平成25年 台風18号 ■ 平成29年 台風21号 ■ 平成7年 豪雨

17:40時点の水位は-3.82mです。

リアルタイム水位を基準とした過去の異常気象の記録期間のデータを表示しています。グラフをドラッグすると左右にスクロールします。

■②主要洪水時データ検索

主要洪水時データ検索

操作説明

操作方法と表示するデータについては操作方法ボタンをクリックしてください。
解説書(pdfファイル)が表示されます。

地方を選択

都道府県を選択

表示するエリアを限定する。

地方 近畿 ▼

都道府県 兵庫県 ▼

表示切替

主要洪水時データ (兵庫県)

順位	異常気象名	浸水面積 (km ²)	水害被害額 (億円)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	最大24時間累加雨量 (mm)	最も危険度が高い観測所 (%(TPm))	避難区域面積 (km ²)	避難者数 (人)	浸水想定区域図	災害状況
1	平成23年 台風1 2...	118.99	326.95	-	-	371 和田	1%(5.06) 板波	-	-	区域図(8)	出水報告(0)
2	平成26年 豪雨	10.97	34.15	-	-	414 北岡本	12%(4.05) 板波	-	-	区域図(8)	出水報告(0)
3	平成23年 台風1 5...	10.73	23.75	-	-	207 豊岡	26%(3.58) 曲里	-	-	区域図(8)	出水報告(0)
4	平成25年 台風1 8号	10.4	8.38	-	-	289 福住	11%(5.36) 板波	-	-	区域図(8)	出水報告(1)

過去の災害発生事例とその時の整備局の対応

■過去の災害発生事例

近畿地方整備局HP【河川の災害情報(出水速報等)】

<https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/019a8v000000huyg.html>

<掲載情報例:平成30年7月豪雨>

近畿地方整備局HP
河川の災害情報(出水速報)



よどがわ かつらがわ あらしやま

被害の概要①(淀川水系桂川 京都府京都市右京区嵐山地先)

国土交通省 平成30年7月豪雨の概要<第8報>

○嵐山地区において溢水による浸水被害が発生。
(※床上浸水1戸、床下浸水1戸※店舗の浸水戸数)

写真① 7/6 20時頃

写真② 7/6 20時頃

写真③ 7/6 14時頃

写真④ 7/6 20時頃

写真⑤ 7/9 10時頃(痕跡調査)

■水位の状況(天竜寺水位観測所)【7/7 7時時点】

ピーク水位1.86m (7月6日 19:20)

天竜寺水位観測所

中の島

渡月橋

桂川

一の井堰

浸水範囲

浸水家屋箇所

■災害時の対応

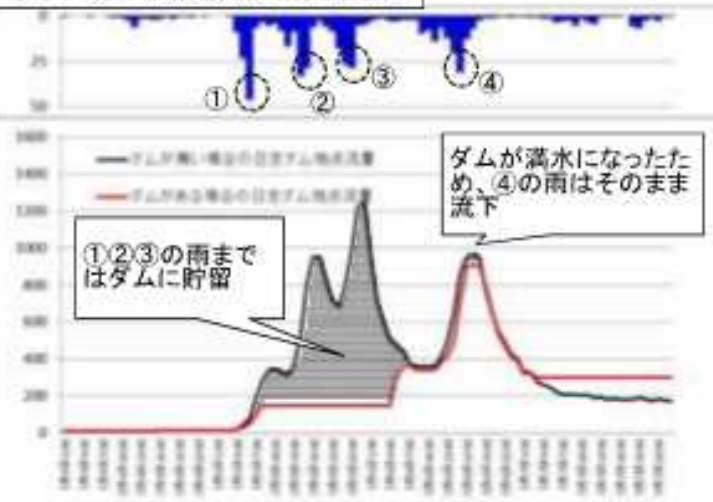
被害の概要②(淀川水系桂川 京都府京都市右京区嵐山地先) 国土交通省
平成30年7月豪雨の概要<第5報>

○嵐山地区においては、平成25年洪水における周辺への浸水被害拡大を阻止する対応を実施。

○嵐山地区における浸水拡大の回避



○日吉ダムによる流入量の低減



- ・平成30年7月豪雨では、2日間に渡り、30mm/h近い降雨が断続的に**4回発生**。
- ・このため、河川の洪水としては4つのピークをもつ洪水が発生するものの、日吉ダムにより洪水調節を行う事で、**洪水のピークを1つにした**。
- ・嵐山地区では日吉ダム下流で合流する園部川や清滝川の合流もあり、日吉ダム洪水にも一度洪水ピークが発生したものの、ダムによる洪水調節効果により浸水被害を大幅に軽減。

日吉ダム操作に関する情報提供

日吉ダムでは3回目の雨のピークまでダムに貯留し、ダム下流の水位を低減してきたが、ダムがほぼ満水となっており、4回目のピークとなる雨が予測されたため、流入量と同量を流すこととなり、ダム下流の水位が上昇する恐れがあることから、事前に下流市町への情報提供を実施。(緊急記者会見も開催)



■整備の治水効果

近畿地方整備局HP【河川の災害情報(出水速報等)】

<https://www.kkr.mlit.go.jp/news/river/disaster/019a8v000000huyg.html>

<掲載情報例:平成30年7月豪雨>

近畿地方整備局HP

河川の災害情報(出水速報)

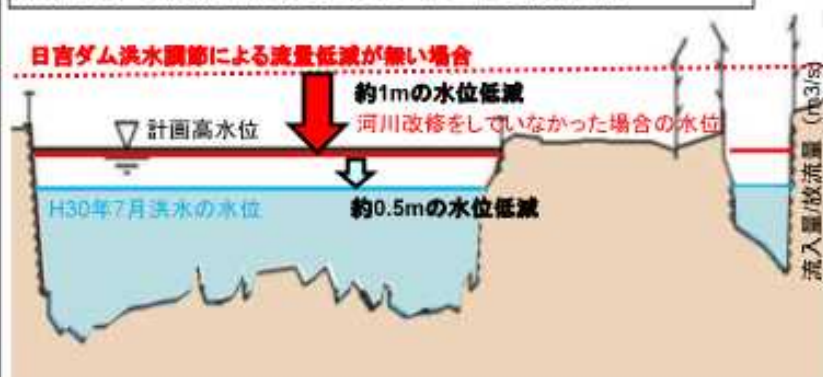


これまでの河川整備及び日吉ダムによる効果(桂川 嵐山地区) 国土交通省

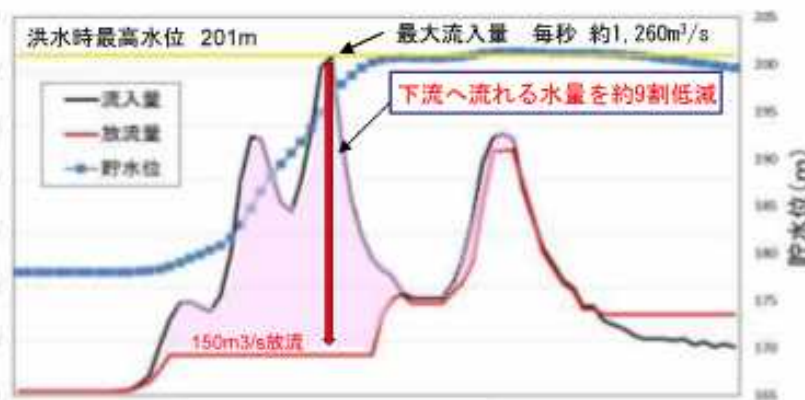
平成30年7月豪雨の概要<第3報>

- 日吉ダムでは、流域全体の安全を確保するため、最大流入時に下流の河川へ流す水量を約150m³/sとし、下流へ流れる流量を約9割低減。
- ダム下流の嵐山付近では、これまでの河川整備と日吉ダムの効果により洪水水位を最大約1.5m低下させる効果があったと推定。
- この結果、嵐山では日吉ダム等の水位低減がなければ、平成25年同様の浸水となり、3ha以上の浸水被害が発生したと推定。

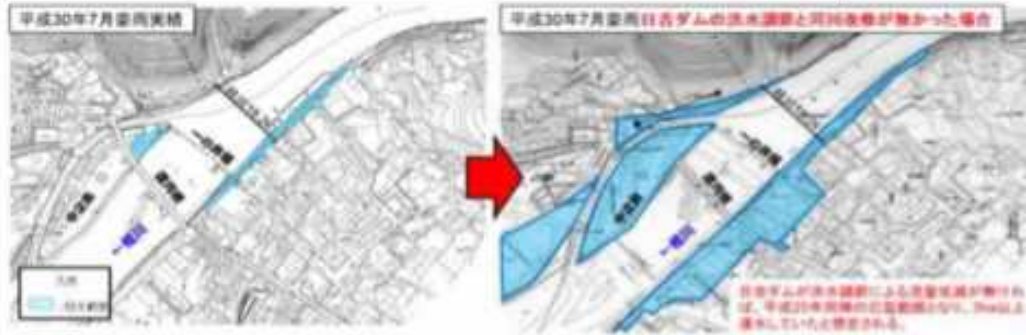
嵐山地区(渡月橋付近)における水位低減効果



(日吉ダム)降雨量/流入量・放流量



嵐山地区(渡月橋付近)における浸水範囲低減効果



※本資料の数値等は速報であるため今後の精査により変更となる場合があります。

▲嵐山地区におけるこれまでの整備

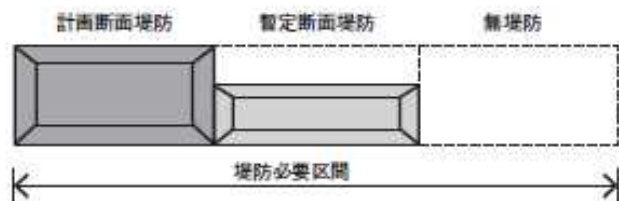
堤防の整備状況

水系名	直轄管理 区間延長	堤防延長			堤防延長				
		堤防必要区間 (a)	計画断面堤防 区間 (b)	(参考) b/a	暫定断面堤防 区間 (c)	(参考) c/a	無堤防区間 (d)	(参考) d/a	
近畿地方整備局									
新宮川	127	224	161	72.0%	63	28.0%	0.0	0.0%	
紀の川	684	1103	919	83.3%	128	11.6%	5.7	5.1%	
大和川	483	842	421	50.0%	421	50.0%	0.0	0.0%	
淀川	2254	3466	2120	61.2%	1218	35.1%	128	3.7%	
加古川	414	751	361	48.1%	340	45.2%	50	6.7%	
兼保川	667	1198	515	43.0%	575	48.0%	108	9.0%	
門山川	405	697	99	14.2%	548	78.7%	49	7.1%	
由良川	564	946	432	45.6%	144	15.2%	371	39.2%	
北川	165	302	205	67.9%	97	32.1%	0.0	0.0%	
九頭竜川	421	777	394	50.7%	383	49.3%	0.0	0.0%	
小計	6184	10306	5628	54.6%	3916	38.0%	763	7.4%	

- 注1) 「堤防必要区間」とは現時点の計画上、堤防が設置されることが必要な区間
 注2) 「計画断面堤防区間」とは堤防必要区間のうち、計画法線上に計画断面を確保している堤防が設置されている区間
 注3) 「暫定断面堤防区間」とは堤防必要区間のうち、設置されている堤防が「計画断面堤防区間」に該当しない堤防の区間
 注4) 「無堤防区間」とは堤防必要区間のうち、堤防が設置されていない区間
 注5) 四捨五入の関係で、合計値が合わない場合がある

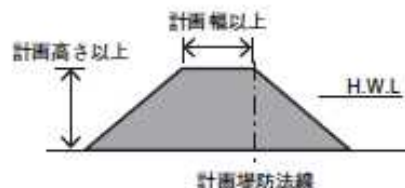
直轄河川堤防整備状況の解説

■堤防必要区間…現時点の計画上、堤防が設置されることが必要な区間

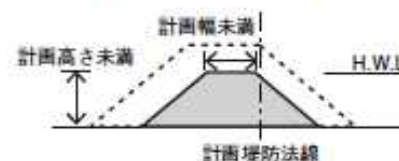


■堤防整備状況の区分

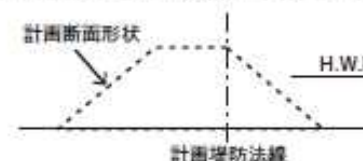
計画断面堤防区間…堤防必要区間のうち、計画法線上に計画断面を確保している堤防が設置されている区間



暫定断面堤防区間…堤防必要区間のうち、設置されている堤防が「計画断面堤防区間」に該当しない堤防の区間



無堤防区間…堤防必要区間のうち、堤防が設置されていない区間



■堤防の整備状況は、平成30年3月末時点の最新の測量結果を元にとりまとめたものである。

■留意点

- ・「堤防必要区間」は、H30末時点のこれまでの調査・設計、工事延長などを反映しており、H29末時点と変更となっている河川がある。今後も、調査・設計、工事の実施により変更となる場合がある。
- ・「計画断面堤防区間」以外の堤防整備状況を表すため、「暫定断面堤防区間」及び「無堤防区間」の延長を記載。
- ・「計画断面堤防区間」の堤防が、経年的な沈下等により計画の高さ未満の「暫定断面堤防区間」となる場合がある。



管内河川の特性(重要水防箇所)

重要水防箇所って何？

「重要水防箇所」とは、洪水時に危険が予想され重点的な巡視点検が必要な箇所のことです。洪水時には河川を流れる水量が大幅に増加するため、濁流が堤防を超えてあふれ出したり、堤防そのものが決壊する場合があります。そのような被害を未然に防ぐため、水防団の方々は土のうを積むなどの「水防活動」を実施し堤防を守ります。そうした危機的な事態をいち早く察知するため、洪水が一定の規模になると水防団の方々は危険な箇所がないかどうか、堤防を点検します。

しかしながら、点検する堤防の区間は非常に長いことから、現在の堤防の高さや幅、過去の漏水被害などの実績を踏まえ、あらかじめ水防上重要な区間を定めより効率的に堤防の点検を行うことで、危険な箇所の早期発見に努めています。

重要水防箇所の考え方は？

「重要水防箇所」は、その箇所の堤防の状態などにより「越水(溢水)」「堤体漏水」「基礎地盤漏水」などのいくつかの種別に分類しています。

さらにその種別ごとに、その箇所の状況に応じて2つの重要度と要注意区間に区分されます。

- ・重点監視区間 …… 水防時に重点的に巡視すべき区間で、重要度A、Bおよび要注意区間の中から設定
- ・重要度 A …… 水防上もっとも重要な区間
- ・重要度 B …… 水防上重要な区間
- ・要注意区間 …… 水防上注意を要する区間

近畿地方整備局HPより

<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/kanri/jyuuyousuibou.html>



重要水防箇所評定基準(案)

種別	重要度等		要注意区間
	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	
越水(溢水)	計画高水流量規模の洪水の水位(高潮区間の堤防にあっては計画高潮位)が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量規模の洪水の水位(高潮区間の堤防にあっては計画高潮位)と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	—
堤防漏水	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴(被災状況が確認できるもの)があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。 堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴(被災状況が確認できるもの)がある箇所。 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	機能に支障が生じる堤体の変状の履歴(被災状況が確認できるもの)があり、安全が確認されていない箇所、あるいは、機能に支障は生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。 機能に支障が生じる堤体の変状の履歴(被災状況が確認できるもの)はないが、堤体の土質、法勾配、工作物の設置状況等からみて機能に支障が生じる堤体の変状の生じる可能性が高いと考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	—
基礎地盤漏水	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴(被災状況が確認できるもの)があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。 基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴(被災状況が確認できるもの)がある箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴(被災状況が確認できるもの)があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関する変状が集中している箇所。 堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関する変状の履歴(被災状況が確認できるもの)はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	—
水衝・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対策が未施工の箇所。橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所で、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。 波浪による河岸の決壊等の危険に瀕した実績があるが、その対策が未施工の箇所。	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。	—
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。 橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等が計画高水流量規模の洪水の水位(高潮区間の堤防にあっては計画高潮位)以下となる箇所。	橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量規模の洪水の水位(高潮区間の堤防にあっては計画高潮位)との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	—
工事施工	—	—	出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮締切り等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防	—	—	堤防を新しく作ってから、3年以内の箇所。
破堤跡	—	—	過去に破堤(堤防が決壊すること)したことがある箇所。
旧川跡	—	—	以前は川であったところが現在では堤防となっている箇所。
陸閘	—	—	陸閘が設置されている箇所。

直轄河川重要水防箇所 箇所別調書(令和2年4月)【越水・溢水】

事務所名: 淀川河川事務所

① 図面 対象 番号	② 河川名	③ 左右 岸の 別	④ 種別	⑤ 重要 度	⑥ 地点名	⑦ 距離杭		⑧ 延長 (m)	⑨ 対象とする 流量 (m ³ /s)		⑩ 対象とする 流量を現況 河道に流し た時の水位 (T.P.m)	⑪ 現堤防高 (T.P. m)	⑫ 計画堤防 余裕高 (m)	⑬ 担当 出張所	⑭ 備考
1101	淀川	左	越水・溢水	B	大阪府大阪市福島区海老立三丁目	4.7	～ 5.7	1000	12000	(5.2%)	4.11	6.58	2.90	福島	
1102	淀川	左	越水・溢水	B	大阪府大阪市北区中津七丁目	6.9	～ 7.1	200	12000	(7.0%)	5.00	7.05	2.20	福島	
1103	淀川	左	越水・溢水	B	大阪府大阪市北区豊崎七丁目	8.1	～ 8.3	200	12000	(8.2%)	5.57	7.63	2.20	福島	
1104	淀川	右	越水・溢水	B	大阪府大阪市西淀川区花川一丁目	4.7	～ 5.9	1200	12000	(5.2%)	4.11	6.81	2.90	福島	
1105	淀川	右	越水・溢水	B	大阪府大阪市淀川区新北野一丁目	6.9	～ 7.1	200	12000	(7.0%)	5.00	7.03	2.20	福島	
2101	宇治川	左	越水・溢水	B	京都市伏見区	44.5	～ 47.5	1800	1500	(46.0%)	16.28	17.33	1.50	伏見	
2102	宇治川	左	越水・溢水	B	宇治市宇治塔川	51.1	～ 51.7	600	1500	(51.4%)	18.04	18.78	1.50	伏見	
2103	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	40.1	～ 41.3	1200	2200	(40.6%)	15.57	17.43	2.00	伏見	
2104	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	41.5	～ 41.7	200	2200	(41.6%)	15.61	17.40	2.00	伏見	
2105	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	41.9	～ 42.3	400	2200	(42.0%)	15.73	17.61	2.00	伏見	
2106	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	42.5	～ 44.1	1600	2200	(43.2%)	15.86	17.67	1.93	伏見	
2107	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	44.5	～ 44.9	400	2200	(44.6%)	15.91	17.32	1.70	伏見	
2108	宇治川	右	越水・溢水	B	京都市伏見区	45.3	～ 47.1	1800	1500	(46.2%)	16.29	17.61	1.50	伏見	
2109	宇治川	右	越水・溢水	B	宇治市五ヶ庄	47.5	～ 47.7	200	1500	(47.6%)	16.40	17.87	1.50	伏見	
2110	宇治川	右	越水・溢水	B	宇治市五ヶ庄	48.7	～ 49.1	400	1500	(48.8%)	16.56	18.04	1.50	伏見	
2111	宇治川	右	越水・溢水	B	宇治市五ヶ庄	49.5	～ 49.7	200	1500	(49.6%)	16.61	16.71	1.50	伏見	
2112	宇治川	右	越水・溢水	B	宇治市菟道	49.9	～ 51.5	1600	1500	(50.6%)	17.12	18.43	1.50	伏見	
3101	木津川	左	越水・溢水	B	京都府八幡市八幡科手	0.7	～ 1.1	400	6200	(0.8%)	15.76	17.69	2.00	伏見	
3102	木津川	左	越水・溢水	B	京都府八幡市川口浜	1.5	～ 4.9	3400	6200	(3.2%)	18.22	19.43	2.00	伏見、木津川	
3103	木津川	左	越水・溢水	B	京都府八幡市上奈良宮ノ東	5.1	～ 5.3	200	6200	(5.0%)	19.21	20.80	1.52	木津川	
3104	木津川	左	越水・溢水	A	京都府木津川市鹿背山	25.9	～ 26.5	600	6200	(26.2%)	36.25	34.41	1.50	木津川	
3105	木津川	左	越水・溢水	A	京都府木津川市加茂町北	31.1	～ 31.9	800	6200	(31.4%)	44.91	41.87	1.50	木津川	
3106	木津川	右	越水・溢水	B	京都府京都市伏見区流生津町	1.5	～ 4.3	2800	6200	(2.8%)	18.06	19.47	2.00	木津川	
3107	木津川	右	越水・溢水	B	京都府城陽市水主	10.1	～ 10.3	200	6200	(10.2%)	23.57	24.73	1.50	木津川	
3108	木津川	右	越水・溢水	A	京都府木津川市加茂町	28.7	～ 29.1	400	6200	(28.8%)	41.00	39.79	1.50	木津川	

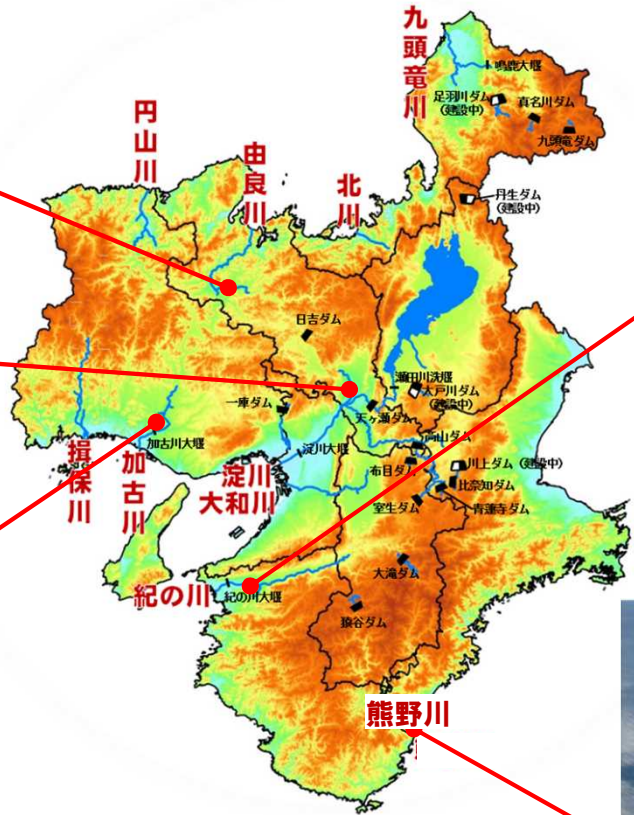
■由良川緊急治水対策



■桂川治水対策



■加古川中流部緊急治水対策



■紀の川緊急治水対策

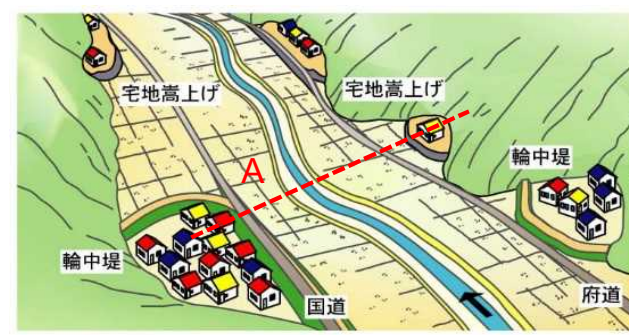
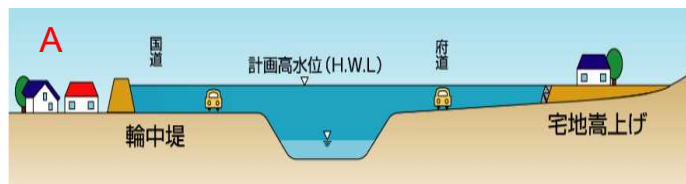


■市田川流域大規模浸水対策事業

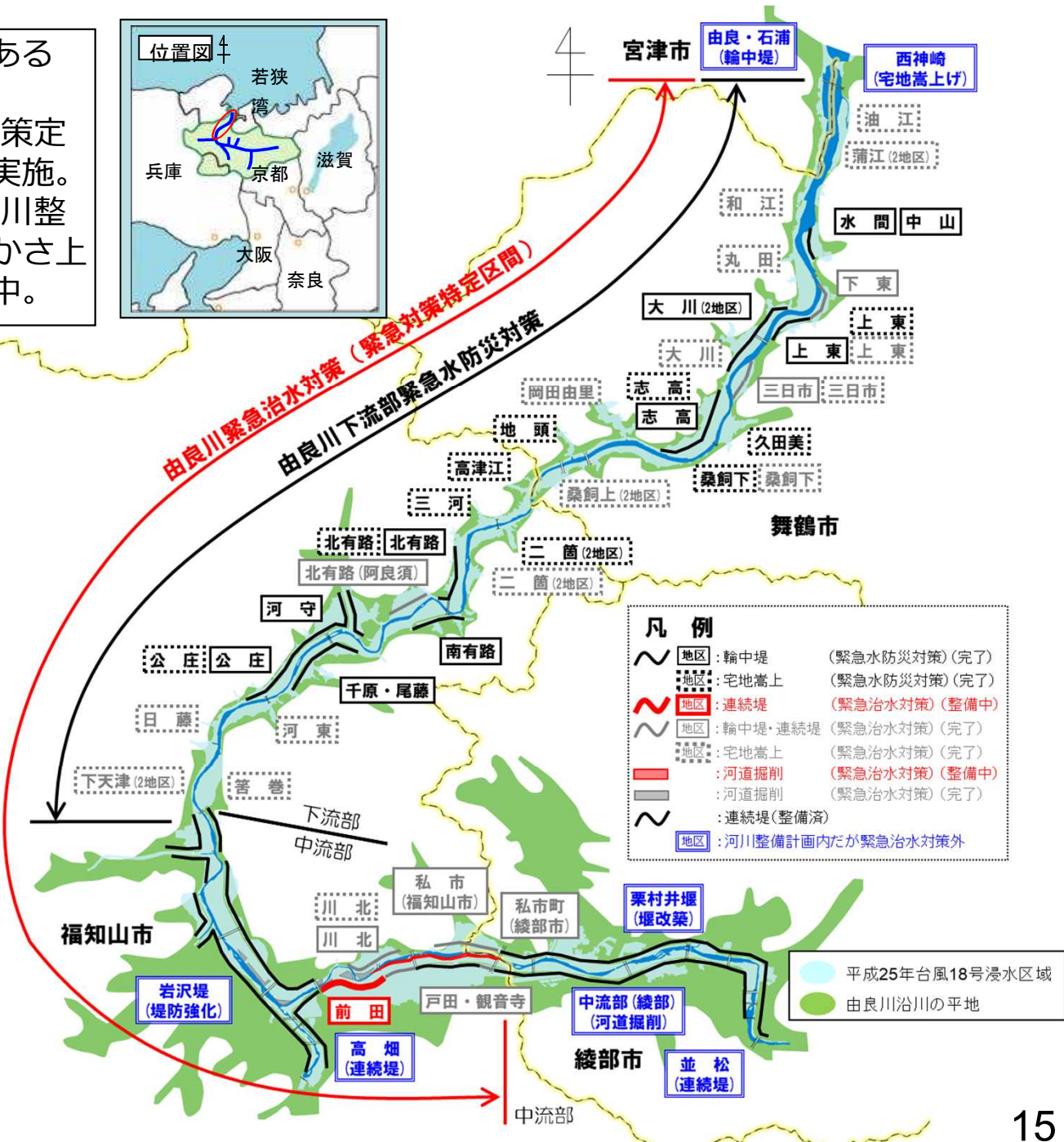
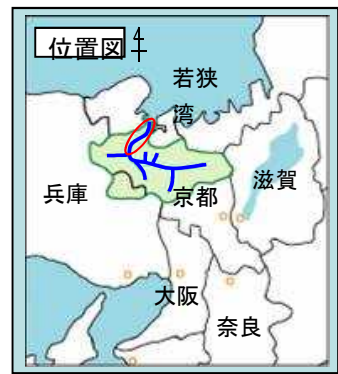


氾濫を経験し、対策を施している場所や地域(由良川緊急治水対策)

- 平成11年12月に、将来的な河川整備の目標である「由良川水系河川整備基本方針」を策定。
- 平成15年8月に「由良川水系河川整備計画」を策定し、下流部における輪中堤や宅地かさ上げ等を実施。
- 事業の進捗を踏まえ、平成25年6月に新たな河川整備計画を策定し、下流部における輪中堤や宅地かさ上げや、福知山市街地における内水対策等を実施中。



輪中堤や宅地かさあげの事業イメージ



平成25年台風18号浸水区域
由良川沿川の平地

氾濫を経験し、対策を施している場所や地域(桂川治水対策)

- 桂川では、平成25年9月台風18号洪水により浸水被害が発生したため緊急治水対策を実施。河道掘削については、令和元年度で完了。
- 嵐山地区については、平成30年12月に改修方針を決定

<工事着手(H27.4)>



<井堰撤去後(H31.3)>



<工事実施前(H30.6)>



<施工完了後(H31.1)>



<工事実施前(H28.5)>



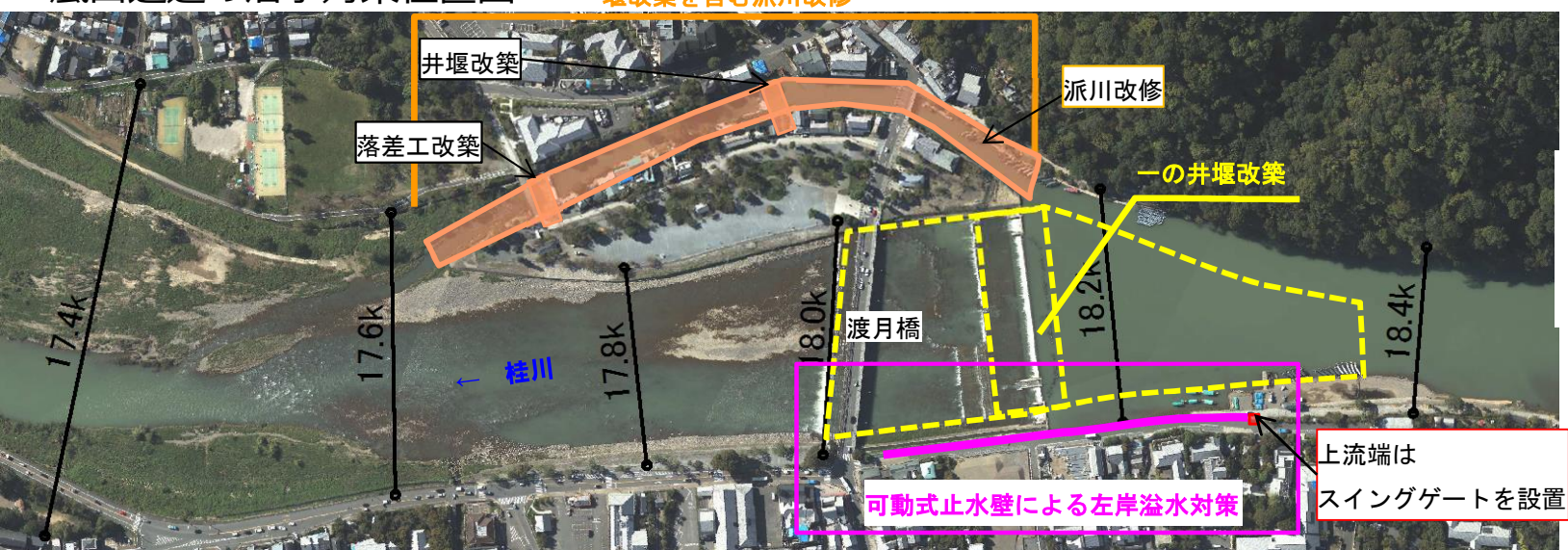
<施工完了後(H30.3)>



氾濫を経験し、対策を施している場所や地域(桂川治水対策)

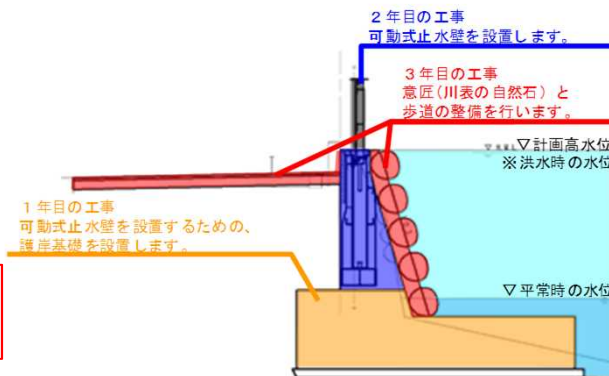
- 嵐山では、平成16年台風23号規模の洪水を安全に流下させることを目標として、段階的に整備を実施。
- 治水対策の内容としては、可動式止水壁による左岸溢水対策、一の井堰改築、堰改築を含む派川改修の3つ。
- これら3つの対策のうち、まずは【可動式止水壁による左岸溢水対策】を先行して実施。(令和元年12月着手)

■ 嵐山近辺の治水対策位置図



■ 左岸溢水対策断面イメージ

- 1年目：護岸基礎工事
- 2年目：可動式止水壁設置工事
- 3年目：意匠及び歩道整備



■ 可動式止水壁による左岸溢水対策の概要

可動式止水壁の完成イメージ



スイングゲートの完成イメージ



氾濫を経験し、対策を施している場所や地域(加古川中流部緊急治水対策)

橋梁改築



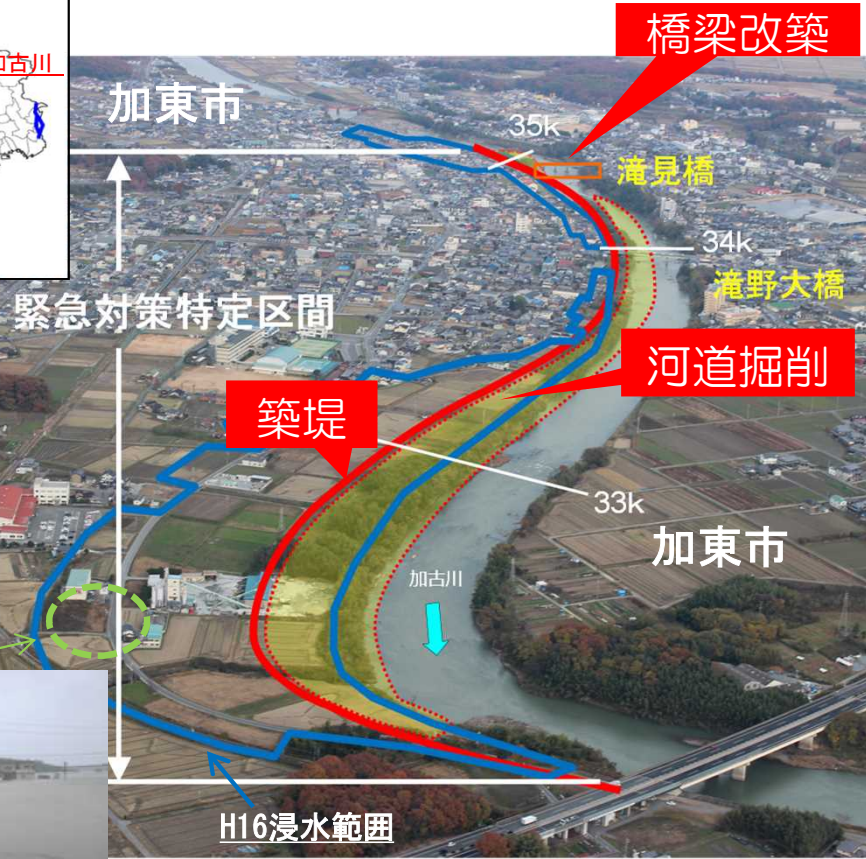
2020.7撮影

○加古川中流部の加東市域は、工業団地への企業進出の伸びにより、製造業や運輸業の出荷額が増加しているものの、浸水が懸念されている区域や流通経路が現在も存在しているため、頻発する浸水により、度重なる操業停止を余儀なくされ、撤退した工場がある。

○平成29年度から、加古川中流部加東市域について、緊急対策特定区間に設定し、重点的に築堤や河道掘削を実施している。この対策により、加東市等の浸水被害の軽減を図るとともに、浸水常襲地域のまちづくりなど地域の活性化の促進を図る。

事業内容(加古川)

【事業内容】河道掘削(約10万^m³)、築堤(2,700m)
用地取得、橋梁架替(1橋)



効果

■河川整備により浸水リスクを低減することで、住民の安全安心の確保、安定した操業による地域の生産性向上、産業・経済発展を促進します。

【加東市長コメント】

- ・加古川河川整備は、度重なる洪水被害から住民の生命や生活、財産を守ることは勿論、地域産業を活性化し地域の経済の発展に寄与するものであると大いに期待している。
- ・一方、築堤整備が完成したとしてもそれを超える洪水が来るという意識を持ち、河川整備の課題に対して国、県、市が役割を分担し、ハードとソフトが一体となって取り組んでいかなければならないと考えている。

北播磨地域の産業を支える加東市
✓製造品出荷額 北播磨地域第一位!



▲多様な交通の結節点

紀の川の緊急治水対策として狭窄部対策を推進します

実施方針

紀の川水系河川整備計画の目標である戦後最大規模(昭和34年9月伊勢湾台風)の洪水における被害軽減のため、平成28年度から概ね5年間で、岩出頭首工(堰)付近に拡幅水路の整備を行うとともに、堰上流部の河道掘削を実施します。

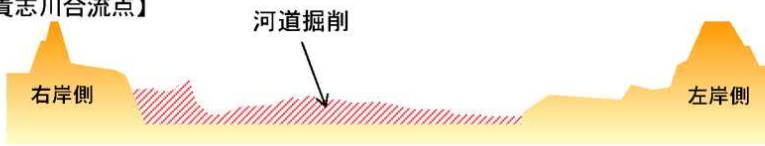
これにより、岩出市、紀の川市等の浸水被害の軽減を図るとともに、地域の経済活動の発展を支援します。

実施内容

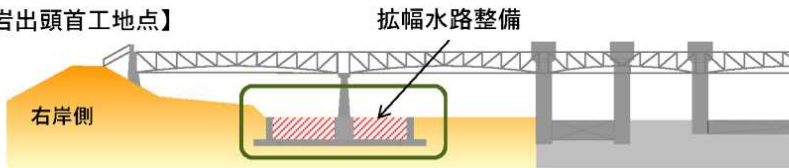
- ・ 拡幅水路整備
 - 長さ : 約120m
 - 幅 : 約20m
 - 高さ : 約4~5m
- ・ 河道掘削
 - 掘削量 : 約70万m³

実施イメージ図

【貴志川合流点】



【岩出頭首工地点】



【拡幅水路詳細図】



事業効果(外水)

紀の川の水位が高い状態で堤防が決壊すると、甚大な被害が発生します。

岩出狭窄部対策の実施により、紀の川の水位が下がり、堤防の決壊を回避することができます。

【戦後最大規模の洪水の場合】



事業効果(内水)

岩出狭窄部対策の実施により、紀の川の水位が下がるため、堤防の内側(住宅側)からの水の排水が早くなり、浸水被害の軽減につながります。



岩出狭窄部対策の完成後

岩出狭窄部対策の早期完成を図るとともに、完成後はより上流側の河道整備を推進します。

○平成29年度からは、熊野川のさらなる治水安全度の向上と浸水被害の軽減を図るため、「緊急対策特定区間」を設定し、概ね5年間で重点的に河道掘削等を実施します。

○それにより、熊野川水位の影響を受ける相野谷川において浸水被害の軽減を図ります。

事業内容(熊野川)



淀川の防潮堤(大阪湾の高潮対策)

目的と操作方法

高潮時や洪水時に旧淀川(大川)の流水を毛馬排水機場の操作により、淀川へ排水し、「寝屋川流域や大阪中心部の浸水被害を防ぐ」



旧淀川(大川)下流の防潮水門等を閉鎖した際に、排水先を失った旧淀川(大川)の流水を淀川に排水



寝屋川流域の流出増によって起こる旧淀川(大川)の洪水低減を図るために流水を淀川に排水

施設(諸元)

- 毛馬排水機場の排水能力は毎秒330m³であり、日本一の規模
- 小学校の25mプールを2秒以内で満杯にすることができる

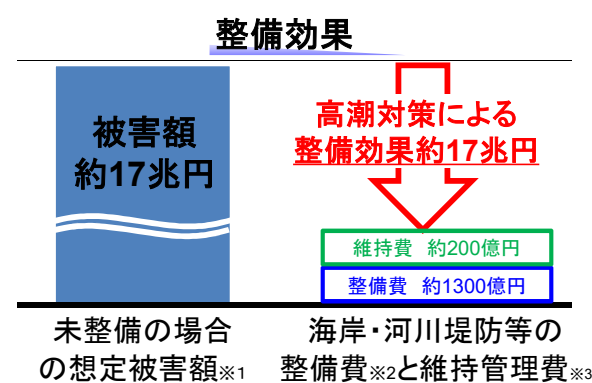
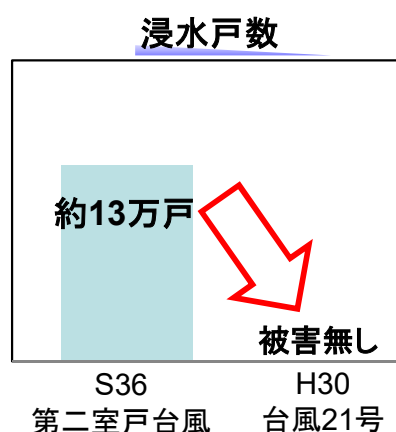
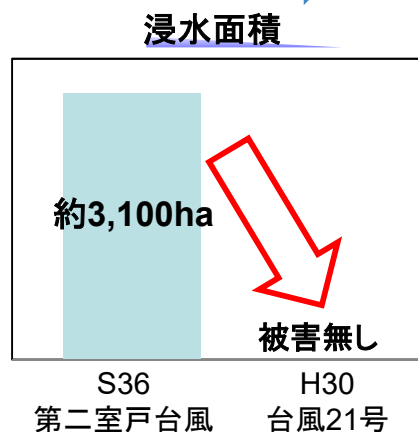
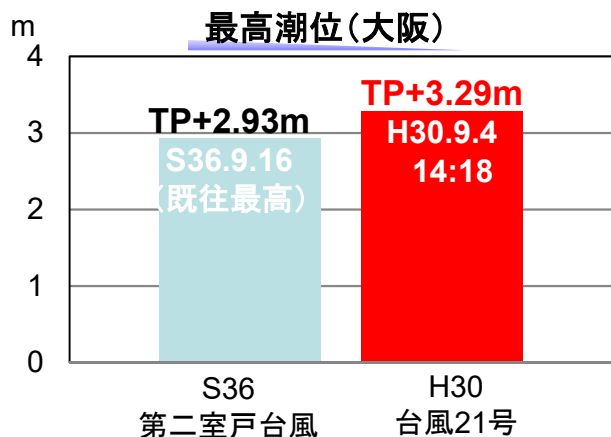


淀川の防潮堤(着実な高潮対策により、既往最高水位でも浸水被害を防止)

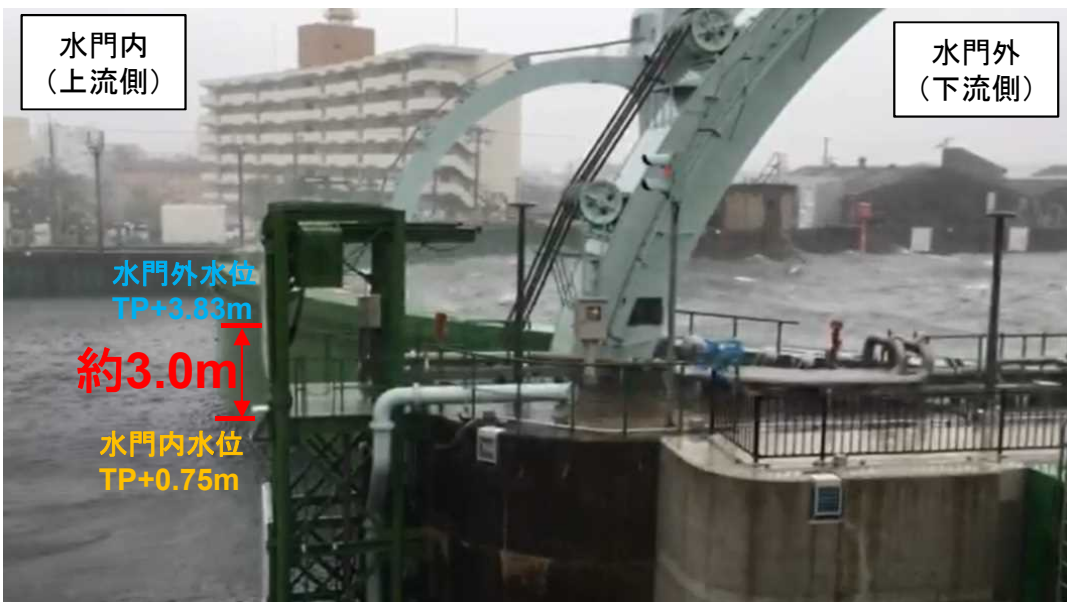
- 平成30年台風21号で、大阪港では第二室戸台風を上回る**既往最高の潮位を記録**。
- 昭和36年の**第二室戸台風では約13万戸が浸水**したが、その後の海岸・河川堤防、水門の整備(約1300億円)や適切な維持管理(約200億円)により、**市街地の高潮浸水を完全に防止**。被害防止の効果は約17兆円と推定。

既往最高潮位を約40cm上回る潮位を記録

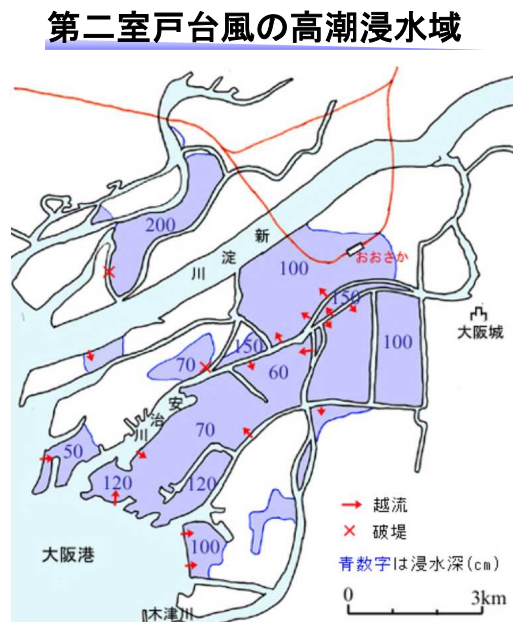
これまで進めてきた大阪湾の高潮対策により、浸水被害を防止！！



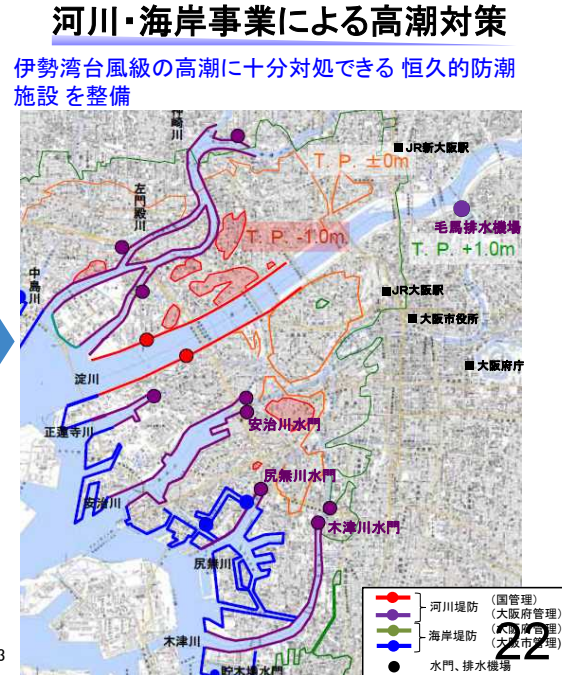
※1 第二室戸台風当時の整備レベルで浸水した場合の推定値(概略)
 ※2 関連する直轄および大阪府、大阪市の河川・海岸堤防、水門等の整備費を集計
 ※3 関連する直轄および大阪府、大阪府で管理する河川・海岸堤防、水門等の維持管理費を昭和40年代以降で集計



台風21号による高波来襲から市街地を守る木津川水門(平成30年9月4日)



引用:大阪管区気象台(1962):第二室戸台風報告、大阪管区異常気象調査報告9.3



淀川の防潮堤(防潮鉄扉(陸閘)の操作状況)

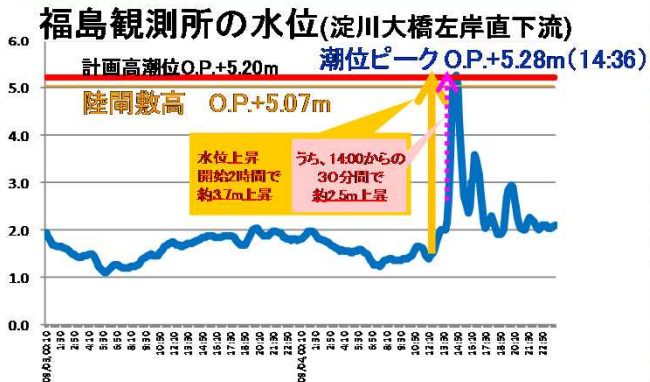
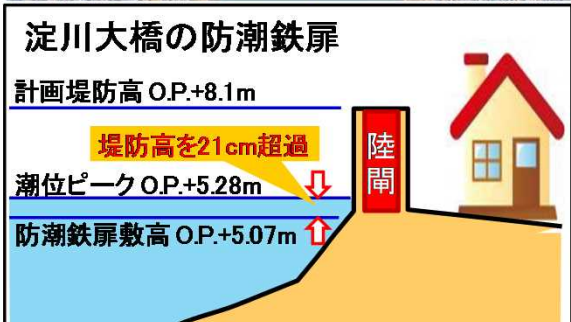
○淀川では、高潮による浸水が予想されたことから、国道2号淀川大橋、国道43号伝法大橋、阪神なんば線淀川橋梁の防潮鉄扉(陸閘)を閉鎖。

* 台風21号による高潮は第二室戸台風(昭和36年)を越える規模となり、淀川本川の3つの防潮扉(陸閘)の閉鎖は、1979年(昭和54年)9月以来の39年ぶり。

○淀川大橋では、高潮による水位が堤防高を約21cm*超過したものの、防潮鉄扉(陸閘)の閉鎖により浸水を回避。

○阪神なんば線淀川橋梁では、橋桁を越波するまで潮位が上昇。

* 21cm = ピーク時の潮位 5.28m - 防潮鉄扉(陸閘)の敷高 5.07m



時刻	淀川大橋防潮鉄扉の操作
12:30	通行止め(国道2号)
12:35	鉄扉閉鎖開始
13:00	鉄扉閉鎖完了
18:00	鉄扉開放完了
18:30	通行止め解除(国道2号)

